



シカ肉の有効活用を考える 村民有志のつどい 第1回

占冠村では年間500頭程度のシカが捕獲され、主に食肉用に加工されていますが、捕獲の多い季節には加工しきれず余剰を生ずることが課題となっています。シカ肉は優れた食材であり、ぜひ地産地消を進めたいところですが、私たち村民にとってはまだ、供給量と価格の両面で、必ずしも求めやすいものにはなっていません。

シカから食肉を生産するためには、多くの手間と費用がかかり、また捕獲の不安定さ、品質上のリスク、関連法規も軽視できない要素です。さまざまな事情の結果として、シカ肉の販路は外食産業向けとペットフード向けに二極化する傾向にあり、地域の「生活食」として根付いていないのが現状です。



そこで、村にお住いのみなさまと、シカ肉を巡るさまざまな事गरらを学び、捕獲者や食肉処理事業者とも語らいながら、村内向けの利用システムを模索する活動を始めることになりました。これから継続的に、現場見学や作業体験なども織り交ぜながら、取り組んでまいります。

第一回目は以下の内容を予定しています。

- ▶ シカ肉利用の現況について村から情報提供
- ▶ シカ肉を使った家庭料理について有志より情報提供
- ▶ 参加者による意見交換
- ▶ 次回活動の内容について意見集約

ご興味のある方はぜひ、お集まりください。



日時：令和5年4月22日（土）午後2時～午後4時
場所：占冠村コミュニティプラザ会議室（字中央,道の駅の隣）

参加費：無料

お申込み：参加ご希望の方、参加をご検討の方は、下記担当までご連絡ください。

会場準備の都合上、4月20日までのご連絡をお待ちしております。

その他：お子様連れでのご参加も歓迎いたします。



よろしくお願ひします

占冠村農林課林業振興室 電話 0167-56-2174
担当 浦田（野生鳥獣専門員）090-8966-3000